



# 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043(222) 7207 番  
95.10.16 No. 4277

# 東京 → 鴨川準備区への弾劾配転!

動労千葉申第1号(申入書)に対する回答及び見解

平成7年10月13日

1 東京地域本社から鴨川準備運輸区への配転を撤回するとともに、勝浦運輸区廃止一鴨川運輸区新設の計画を直ちに中止すること。

鴨川運輸区(仮称)の新設については、これまでも団体交渉において回答しているように、全社的に運輸区設置に取り組んでおり、運転士と車掌の一層の相互理解と融合を促すとともに、効率的な業務運営体制を構築することを目的に新設することとした。これに伴い、千葉車掌区安房鴨川支区及び勝浦運輸区を廃止するものであり、この施策を中止する考えはない。

また、鴨川運輸準備区への異動については、鴨川運輸区(仮称)の新設を円滑に進めるために、必要な要員を配置したものである。

2 前述の配転に関し、東京地域本社等関係諸機関との要員調整を行った時期について明らかにすること。

異動については、任用の基準に基づき取り扱っているところであり、その必要が生じた時点で検討を行っているものである。

3 鴨川運輸区に関し、今後の要員操配計画について明らかにすること。

鴨川運輸区(仮称)に配置する社員については、全体の中から幅広く検討していく考えである。なお、具体的には、任用の基準に基づき取り扱うことになる。

一〇月一三日、千葉支社において、「東京地域本社から鴨川準備運輸区への五名の配転」問題の団交が開催された。  
しかし、千葉支社は、またしても不誠実な対応に終始し、動労千葉には、鴨川運輸区の配転計画や訓練について一切明らかにすることなく、極秘裡に準備を強行するという姿勢がありありと伺える内容であった。

組 九月一八日の習志野・京葉運輸区から九名の配転に続き、またしても東京から五名の運転士を鴨川準備区へ配転を強行した。七月七日のJR総連地本書記長の「鴨川運輸区はJR総連で運営する」ということがますます明らかになつて

東京地域本社から五名の配転を強行!

# 自己配転強行問題で団交(10月13日)

た。組合としては、鴨川運輸区をめぐる、九月一八日スト通知を行い、さらに一〇月四日地労委にも不当労働行為事件として訴えている。

一二月タイ改に向けて今現在も協議中である。しかし、千葉支社は、組合に何も明らかにすることなく準備を強行している。まさに不当労働行為だ。

組 協議しているというが、いづれも組合と協議したことがあつたのか。鴨川への配転について、誠意をもって協議している。

組 協議しているというが、いづれも組合と協議したことがあつたのか。鴨川への配転について、誠意をもって協議している。

でも、訓練についても、組合には、具体的なことを示すことなく、強行している。協議するということはお互いに歩み寄る線を見いだすことである。一步でも譲ったことがあるのか。会社の回答は、なんら具体性がなく、通り一辺倒なものだ。

組 勝浦運輸区に在る労働者がいつたいどうなるのか。鴨川へ全員が行ける訳ではない。京葉とか千葉転に行けというのか。運輸区設置といつても合理的な根拠がない。運転士と車掌の業務は違う。同じ職場へ融合するといつてもメリットはない。

組 運輸区設置は、全社的に進められていること。鴨川運輸区設置は、メリットがあると判断した。運輸区は、管理体制を

(ウラへつづく)

★勝浦運輸区廃止攻撃粉碎  
ストライキに起とう!

大失業時代

を撃つ

よみがえれ労働組合!  
とりもどせ労働者の団結!  
いまこそ反撃に起ちあがろう!

- 11月5日(日) 正午~
- 日比谷野外音楽堂
- 【指定列車】  
千葉駅 10:59 発快速

全力で結集を!

11.5全国労働者総決起集会

動労千葉  
呼びかけ

含め、効率的になる。車掌と運転士の親睦や相互理解が進められる。

**組** 鴨川運輸区設置は、動労千葉をばらばらにする攻撃だ。

**当** 運輸区設置は、運転士と車掌の相互理解を深められると確信する。動労千葉をばらばらにするという問題ではない。鴨川運輸区の要員は、勝浦運輸区を含め全体のなかで検討している。前回の団交でも明らかになってきた。ただし、異動については、必ずしも本人の希望通りにはいかない。

**組** 一二月開設の運輸区に二カ月前に転勤させて、一体何をやるのか。京葉運輸区からの転勤者の線見区間は、鴨川駅―千倉駅間である。後は、一―三系を覚えればいいだけ。二カ月も期間は短い。

**当** 習志野運輸区や東京の人は、鴨川運輸区の運線区を全く知らない。知らない線区については、五回以上線見をやらせよう。休日もあって全員が集中的に訓練を出来るわけではないので期間がかかる。千葉運輸区へ転勤した人については、二カ月以上線見を行っている。京葉運輸区からの人については、指導的立場で業務に当たってもらう。

**組** 冗談ではない。勝浦・館山では、一二月ダイヤ改で二五五系を担当するからといって今訓練を行っているが、一日だけで訓練が終わっている。しかも、勝浦―蘇我間を三人で訓練させ、ハンドルを握るの

もわずかだ。

**当** 異動後の訓練は線路を習熟してもらうために長い期間が必要だ。勝浦の人の二五五系訓練は、線路は知っている。で車両の扱いのみであり、充分だ。

**組** 充分な訳などない。運転台の機器がどこにあるのかなどよく解らないうちに訓練は終了する。

**組** 鴨川準備区の訓練内容を何故組合に提案せず強行しているのか。訓練といっても、準備区に要員を張り付け、特別列車を仕立てて行っている。労働条件に関わる問題を提示せず秘密裏に行っている。

**当** 異動に伴う訓練という位置付けで行っている。特別列車を仕立てたと言ってもダイヤ改で決定した土休臨時列車以外の臨時は、四半期毎に計画し、組合に提示しているが急ぎよ入った団体列車は、組合には提示しない。そうした位置付けである。

**組** 臨が入る区は、臨要員が張り付けてある。特別列車を仕立てて連日動かしている。列車のスジを引いてしまったから、訓練者がいなくとも列車を動かすという無駄なこともやっている。

**当** 準備区へ異動を行った。異動に伴う訓練である。普段でも、臨時の作業は発生するが、その場で管理者が判断し指示する場面がある。臨時の場合には組合には提示しない。

**組** 国鉄当局は、成田の燃料列車を運ぶときでさえ、こうい

う訓練を行う。助役機関士を訓練に充たせろ。ときどきと提案してきた。しかし、千葉支社は労働条件に関わることを提案しないのか。

### 東京との要員調整はたったの三週間で決まる？

**組** 一項の回答文書に、「運輸区の新設を円滑に進めるために必要な要員を配置した」としているが、「必要な要員」とはどういう要員なのか。

**当** 幅広く人材を求めたところ、訓練が必要な要員となった。

**組** 幅広く人材を求めたと言っているが、その結果、車掌との相互理解の出来る者が集まらなかったというのか。

**当** 自己申告とか面談において、東京から長い間千葉への転勤希望を出していた方、小集団・提案活動を積極的に行っている方に来てもらった。

**組** 小集団をやっていることが、何故配置の理由となるのか。勝浦という区が廃止されようとしている。一般的な配転と一緒に来たにすることがおかしい。

**当** 小集団・提案は会社をあげて行っている。会社の施策に協力してくれた方だ。

鴨川運輸区への配転について、「協議する気はない」

**組** 東京との要員配の調整を

行ったのか。前回の団交では、要員調整は、二―三カ月もかかる場合もあるし、一週間で決まる場合もある。しかし、具体的な時期については、明確にできなかった。

**当** 社員の異動については、任用の基準に基づいて取り扱っている。要員調整は、八月末要員数が決まってから行った。東京はもちろん、支社内でも要員を幅広く求めた。

**組** そんなことはない。東京や京葉を含め、五―六月にJR総連が流したうわさの者が実際に鴨川へと転勤して来ている。支社はいろいろ言っているが、五―六月にはすでに要員調整を行っていたのだ。

**当** くだいようですけれど、要員規模を提示する前には、要員調整を行っていない。

**組** 今後の要員について、組合と協議する気はあるのか。社員の異動は、任用の基準に基づいて行っている。組合と協議する問題ではない。

## 第一七回サークル協団結運動会

日時 十一月三日(金) 九時

場所 千葉公園内運動公園

(JR千葉駅西口下車、徒歩十分)

サークル協がおくる最大プロジェクト―家族揃って集まろう!